

令和7年度 八女市立福島中学校 学校経営構想

【福島中学校ブロック共通の教育目標】

自らの考えをもち、共に学び合い、心豊かにたくましく未来を切り拓く児童生徒の育成

校訓

『切磋琢磨』

【教育課題】

- 目的や意図に応じて考えを明確に書くこと
- 自尊感情
- 主体的に表現し行動する力
- 基本的生活習慣及び学習習慣

【経営課題】

- ICT機器の効果的な活用
- 不登校生徒の増加
- 職員の授業力向上
- 超過勤務時間の削減

【重点目標】 みんなの笑顔へ スモールリーダーシップ

みんなの笑顔へ
スモールリーダーシップ



【経営の重点】 生徒の主体的な学びを全力で援助する職員と、そのための体制づくり

【教育課程編成の基本方針】

- 1 校長を責任者とし、全教職員の協働のもとに教育課程を編成する。
- 2 自主的・主体的な行動力を発揮しやすい環境をつくるために、ゆとりある教育課程を編成する。
- 3 県事業指定校としてのメリットを十分に活用し、学力の経年向上を図る。
- 4 小中一貫体制の強みを生かし、9年間の継続的な指導方法の工夫や学習習慣の定着等を図る。
- 5 意図的に伝え合う場面を設定し、自尊感情を高めるとともに主体性の向上を図る。

<指導系列>

【教育課程の編成】

【各教科・領域等の指導の重点】

【年間指導計画】

【週案】

【経営の重点を達成するための方針】

- 1 困り感のある生徒に対して4面からのアプローチを行うことのできる4部会体制の一層の推進を図る。
- 2 ICT機器の一層の活用推進を図る。
- 3 働き方改革及び学び方改革を進めるために、学校行事や校務分掌組織等の整理を行うとともに、効果的効率的な運用に努める。
- 4 県事業指定校の強みである人事面・予算面での措置を有効に活用し、授業力向上及び組織力向上につなぐ。

<経営系列>

【校務運営構想】

【教務運営構想】

【学年経営案】

【学級経営案】

<授業づくり>

<組織づくり>

【研究主題】 福岡県教育委員会 学力向上推進拠点校指定 3/3年次
問題を協働的に解決する生徒の育成
～対話活動を位置付けた教科等共通の学習過程を通して～